

令和元年度第1回 子ども・子育て会議 会議録

令和元年7月16日(火) 10:30~11:30
今治市役所 第2別館11階 特別会議室1号

令和元年度 第1回今治市子ども・子育て会議 会議録（概要）

- 1 日時 令和元年7月16日（火） 10:30～11:30
- 2 会場 今治市役所 第2別館 11階 特別会議室1号
- 3 議題 今治市子ども・子育て支援事業計画について
今治市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について
- 4 報告 児童健全育成部会について
- 5 出席者 **【委員】13名**
泉浩徳委員、檜垣秀子委員、村上伸幸委員、益田哲郎委員、
龍田三津子委員、森一男委員、福田安民委員、清水正恵委員、
村上正親委員、織田真吾委員、松尾直紀委員、矢野信子委員、
黒田順子委員
【オブザーバー】1名
今治明德短期大学幼児教育学科 相澤みゆき氏
【事務局】18名
健康福祉部長、健康推進課長、福祉政策課長、障がい福祉課長、
保育幼稚園課長、子育て支援課長、社会教育課長、学校教育課長、
子育て支援課長補佐2名、保育幼稚園課長補佐2名
保育幼稚園課企画係長、保育幼稚園課施設係長、保育幼稚園課認定係長、
子育て支援課子育て支援係長、子育て支援課子育て支援係主査、
子育て支援課子育て支援係主事
【コンサル】1名
リージョナルデザイン株式会社 安孫子尚正氏
- 6 欠席者 **【委員】5名**
松本修平委員、松本義秀委員、梶原淳一委員、渡邊美幸委員、
奥田志穂美委員

7 会議内容

会 長	当会議の開会
-----	--------


会 長	<p>新任委員の紹介 (村上伸幸委員、益田哲郎委員)</p>
会 長	<p>人事異動等により新たに事務局となった職員の紹介 (福祉政策課長、子育て支援課長、相澤みゆきオブザーバー)</p>
会 長	<p>議事録署名委員に村上伸幸委員を指名</p>
会 長	<p>次第2の今治市子ども・子育て支援事業計画についての説明を求める。</p>
事 務 局	<p>資料1の第2期今治市子ども・子育て支援事業計画、計画骨子案について、現計画との変更点について説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の構成は現計画と同じ。 ・計画の構成内容のうち計画策定の背景と趣旨については、現行に準ずるが国の進める幼児教育・保育の無償化、新放課後子ども総合プランを盛り込んだものとする。 ・計画の法的根拠と位置づけは「市町村整備計画」など関連計画と整合性を取りながら現行計画を引き継ぐ。 ・計画の期間は令和2年度から令和6年度までの5年間。 ・策定体制は、教育・保育部会と協議し策定する。 ・第2章今治市の子ども・子育てを取り巻く現状について、1の今治市の概況は現行計画を引き継ぐ。 ・2の統計による今治市の状況の統計数値は最新のデータを掲載する。 ・3の意識調査の結果については、昨年度実施した内容を掲載する。 ・4の現状・課題のまとめと今後の方向性は、意識調査や社会背景、国の動向をふまえて内容の見直しを図る。 ・第3章の計画の基本理念と施策の展開は基本的に現行計画を引き継ぐ。 ・第4章の施策展開の1子育て家庭を支える教育・保育事業の提供は、ニーズ調査結果を基に教育・保育部会で協議した算出・設定を本会に報告する。 ・2子育て支援の充実の(1)地域子ども・子育て支援事業の充実については、ニーズ調査結果を基に量の見込みや確保策を算出・設定する。教育・保育に関する部分については、教育・保育部会で協議した結果を本会に報告し、その他の部分については、本会にて協議。 ・関係各課の取り組みについては、次回の会議で協議する。

	<p>・今後、この骨子案を基に素案を作成する。</p>
会 長	委員に質問、意見等を求める。
村 上 委 員	介護保険の会にも出ており、介護業界も人手不足で施設整備や施策の充実に併せて人材の確保策についても検討する計画がでた。保育士については、この計画期間において十分充足しているか。
事 務 局	今治市も保育士は十分には確保できていない。全体の定数を満たしているが、それに対する定員が少ない。平成 31 年 3 月末で 37 名いる待機児童は保育士が確保できれば解消されるので、保育士の確保について市でも検討している。
村.上 委 員	計画の中の確保策について、構成は基本的に変えないということだったが、追加して確保策、保育士の人材の確保について計画に盛り込み議論したらどうか。
会 長	景気が良くなると保育士が企業に流れることもあり、確保策を入れるとよい。
会 長	計画策定にあたり今治市独自の計画を考えているか。
事 務 局	子育て支援課では、子育てファミリー応援ショップがある。市単独では今治市と新居浜市が行っており、妊婦や就学前児童のいる世帯に子育て応援カードを配布し、協賛店で買い物などをしたときに割引や特典が受けられる事業。市で協賛店への補助金などは出しておらず、協賛店の厚意で成り立っている。5年に1回の見直しがあるが、利用者協賛店双方からの継続希望により継続している。
会 長	第2期今治市子ども・子育て支援事業計画、骨子案について承認を求める。 (拍手)
会 長	今治市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について説明を求める。

事務局	資料2に基づき、今治市子ども・子育て支援事業計画の平成30年度における確保内容と実績について報告した。 (資料2の7ページ以降は、基本目標ごとに抜粋して報告)
会長	委員に質問意見等を求める。
村上委員	教育・保育の量の見込み及び提供体制について、保育士の数をふまえたうえで待機児童数なのか。
事務局	平成30年度実績で説明すると、3号認定の1-2歳の所がマイナス20人となっている。先の説明で平成31年3月31日時点での待機児童数は37人と説明したが、保育士がもし確保できれば待機児童は20人となるので、保育士不足の問題が発生している。
織田委員	幼稚園における在園児を対象とした一時預かり以外というのは何か。
事務局	保育所・認定こども園(幼稚園型を除く)など、幼稚園以外で実施している一時保育のこと。
矢野委員	学校教育課へ質問。島しょ部に医療的ケアが必要な小学生がいるが、保護者が毎日付き添って学校に行っている。看護師を学校に配置はできないのか。
事務局	看護師を探しているが、確保できていない。医療的な支援が必要であるので、一般の支援員では対応できない。引き続き看護師免許を持った人を探しており、見つければ配置する。
会長	スクールソーシャルワーカーはどういう人が来ているのか、配置などを知りたい。
事務局	教員の経験者が多い。
会長	今後いろいろな方面に広げていくとか、専門家の社会福祉士にするような考えはないか。
事務局	スクールソーシャルワーカーの定員が増えれば、広い範囲で応募するが、

会 長	<p>今は現状維持。</p> <p>今治市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について承認を求める。</p> <p>(拍手)</p>
会 長	<p>児童健全育成部会の報告を求める。</p>
事 務 局	<p>平成 31 年 2 月 28 日、平成 30 年度第 1 回今治市子ども・子育て会議 児童健全育成部会を開催し、平成 31 年度今治市放課後児童健全育成事業施設助成事業者の選定を行った。</p> <p>乃万小学校区において、児童数の増加に伴う待機児童発生に対処するため定員増のための改築を行う事業所を募集し、平成 31 年 1 月 25 日から 2 月 28 日までの募集後、学校法人今治普門学園を選定した。</p> <p>健全育成部会において申請書類審査、プレゼンテーションを実施し、委員 5 名による総合点数方式による採点で 140 点満点中 122.2 点となった。</p>
会 長	<p>委員に質問意見等を求める。</p>
森 委 員	<p>当該施設にて、放課後児童クラブ事業を行うことは、目的外使用ではないか。</p>
事 務 局	<p>状況を確認します。(後日、目的外使用ではないことを確認済み)</p>
会 長	<p>その他に進み質問意見等を求める。</p>
事 務 局	<p>第 2 回を 10 月 31 日、第 3 回を令和 2 年 1 月に行う。</p> <p>2 回目後、計画案に対するパブリックコメント、3 回目後、計画内容を市長へ答申する。</p> <p>今年度は委員の改選の年なので、関連団体への推薦依頼や一般公募を行う。</p>
会 長	<p>当会の閉会</p>

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

会 長 泉 浩徳 

署名委員 村上 伸幸 